



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月31日

上場会社名 株式会社 みずほフィナンシャルグループ
 コード番号 8411 URL <http://www.mizuho-fg.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 主計部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東大

(氏名) 塚本 隆史
 (氏名) 山田 達也
 特定取引勘定設置の有無 有

TEL 03-5224-2030

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	2,087,201	△2.1	556,486	248.3	422,072	234.2
22年3月期第3四半期	2,133,685	△23.1	159,762	—	126,280	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	22.11	20.32
22年3月期第3四半期	9.30	8.45

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	154,051,514	6,734,168	2.8	181.56
22年3月期	156,253,572	5,837,053	2.2	191.53

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 4,427,781百万円 22年3月期 3,513,050百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

(注2)上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係が異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	円 銭
通期	500,000	108.8	24.83

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

(注2)「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる発行済株式数(自己株式を除く)の通期平均値は、「第1～3四半期の期中平均株式数」と「第3四半期末発行済株式数(第4四半期の期中平均値と想定)」の加重平均値を採用しております。なお、第4四半期の第十一回第一種優先株式の取得請求に伴う普通株式数の増加等の増減要因を考慮しておりません。

4. その他（詳細は、【添付資料】P.1-3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注) 当第3四半期連結会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期3Q 21,585,203,880株 22年3月期 15,494,397,690株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 5,652,349株 22年3月期 9,397,093株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年3月期3Q 19,085,283,623株 22年3月期3Q 13,572,772,650株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この第3四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料には、将来の業績及び計画等に関する記述が含まれております。こうした記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、かかる記述及び仮定は将来実現する保証はなく、実際の結果と大きく異なる可能性があります。

また、事業戦略や業績など、将来の見通しに関する事項はその時点での当社の認識を反映しており、一定のリスクや不確実性などが含まれております。これらのリスクや不確実性の原因としては、与信関係費用の増加、株価下落、金利の変動、外国為替相場の変動、法令違反、事務・システムリスク、日本における経済状況の悪化その他様々な要因が挙げられます。これらの要因により、将来の見通しと実際の結果は必ずしも一致するものではありません。

当社の財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書、ディスクロージャー誌等の本邦開示書類や当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F年次報告書等の米国開示書類など、当社が公表いたしました各種資料のうち最新のものを参照ください。

当社は、業績予想の修正等将来の見通しの変更に関する公表については、東京証券取引所の定める適時開示規則等に基づいて実施いたします。従って、最新の予想や将来の見通しを常に改定する訳ではなく、またその責任も有しません。

(種類株式の配当の状況)

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
第十一回第十一種優先株式 22年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
23年3月期	—	0.00	—		
23年3月期 (予想)				20.00	20.00
第十三回第十三種優先株式 22年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
23年3月期	—	0.00	—		
23年3月期 (予想)				30.00	30.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	P. 1-2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	P. 1-2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	P. 1-2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	P. 1-2
2. その他の情報.....	P. 1-3
(1) 重要な子会社の異動の概要.....	P. 1-3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要.....	P. 1-3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要.....	P. 1-3
3. 四半期連結財務諸表.....	P. 1-4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	P. 1-4
(2) 四半期連結損益計算書.....	P. 1-6
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	P. 1-7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	P. 1-7

※平成23年3月期第3四半期決算説明資料

【XBRLに関する留意事項】

EDINET やTDNet におけるXBRL データに含まれる勘定科目の英語名称は、当社が英文短信において用いる勘定科目の英語名称とは異なる場合がございますので、ご利用にあたってはこの点にご留意願います。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(詳細は、2-1 ページ「平成23年3月期第3四半期決算の概要」をご覧ください。)

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における経済情勢を顧みますと、世界経済は新興国に牽引される形で緩やかな回復を続けておりますが、そのペースは地域によって違いがあり、欧米先進国では財政緊縮等によって景気が下振れするリスクが残っております。

米国経済は、輸出や設備投資の底堅さや個人消費の持ち直しにより回復傾向にありますが、失業率の高止まり等により、景気回復が停滞するリスクがあります。ユーロ圏では、全体の成長率が低い水準に留まっている中、各国間の格差が拡大しており、一部地域における財政問題が金融市場や実体経済に及ぼしうる影響により、不透明感は払拭しきれません。また、アジアでは、中国における内需拡大が周辺諸国の輸出・生産増をもたらしていることから、やや減速しながらも引き続き高い成長率を維持しておりますが、一方でインフレ懸念も高まりつつあります。

日本経済につきましては、企業収益の改善等により、プラスの成長率を概ね維持しておりますが、景気刺激策による効果の剥落に加え、円高や緩やかなデフレ状態が続いていること等を受け、足元の改善の動きは踊り場にさしかかっております。先行きにつきましては、海外経済の下振れや雇用情勢の悪化、為替相場の変動といった懸念もあり、景気が下押しされるリスクが残っております。

当社グループにおきましては、新たな経営環境に迅速かつ的確に対応すべく、収益力強化プログラム、財務力強化プログラム及び現場力強化プログラムの三つの柱から成る「変革」プログラムを着実に推進していくことにより、さらなる企業価値の向上を目指してまいります。

このような経営環境のもと、当第3四半期連結累計期間の連結四半期純利益は4,220億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の連結総資産は、前連結会計年度末に比べ2兆2,020億円減少し、154兆515億円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末比8,971億円増加し、6兆7,341億円となり、うち株主資本は4兆2,569億円、評価・換算差額等は1,708億円、少数株主持分は2兆3,036億円となりました。

主要勘定につきましては、資産の部では貸出金が前連結会計年度末に比べ5,188億円減少し61兆6,457億円となり、有価証券は前連結会計年度末に比べ1兆2,543億円減少し41兆8,421億円となりました。また、負債の部では預金が前連結会計年度末に比べ1兆4,643億円減少し74兆8,754億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期通期の連結業績予想につきましては、当第3四半期決算の状況等を踏まえ、平成22年11月12日公表の予想数値(連結当期純利益5,000億円)から変更ございません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

(当第3四半期連結会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当ありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

【簡便な会計処理】

①減価償却費の算定方法

定率法を採用している有形固定資産については、年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

②貸倒引当金の計上方法

「破綻先」「実質破綻先」に係る債権等及び「破綻懸念先」で個別の予想損失額を引き当てている債権等以外の債権に対する貸倒引当金につきましては、平成22年9月期の予想損失率を適用しております。

【特有の会計処理】

該当ありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

【会計処理基準に関する事項の変更】**(「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用)**

第1四半期連結会計期間から、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号平成20年3月10日)を適用しております。

なお、これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

第1四半期連結会計期間から、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、税金等調整前四半期純利益は3,482百万円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による「その他負債」中の資産除去債務の変動額は7,454百万円であります。

【追加情報】**(スプレッド方式による新株式発行)**

平成22年7月21日を払込期日とする募集による新株式発行(5,609,000千株)は、当初買取引受会社が払込金額(1株当たり125.27円)にて買取引受けを行い、引受会社がこれを払込金額と異なる発行価格(1株当たり130円)で投資家に販売するスプレッド方式によっております。

スプレッド方式では、払込金額の総額と発行価格の総額の差額は当初買取引受会社の手取金とし、当該手取金は引受会社の引受手数料として各引受会社に分配されます。従って、その他経常費用には本発行に係る引受手数料相当額26,530百万円は含まれておりません。

なお、連結子会社が利益計上した当該引受手数料相当額9,734百万円を消去し、資本剰余金の増加として処理しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
現金預け金	4,649,090	5,211,477
コールローン及び買入手形	254,320	605,238
買現先勘定	7,932,190	7,129,676
債券貸借取引支払保証金	6,886,666	5,744,901
買入金銭債権	1,793,569	2,040,445
特定取引資産	14,523,698	13,986,791
金銭の信託	94,523	119,438
有価証券	41,842,149	43,096,460
貸出金	61,645,762	62,164,579
外国為替	835,691	707,803
金融派生商品	6,213,925	7,060,302
その他資産	2,695,760	3,742,205
有形固定資産	937,399	927,337
無形固定資産	431,983	427,278
繰延税金資産	496,375	533,030
支払承諾見返	3,600,112	3,643,706
貸倒引当金	△781,681	△887,073
投資損失引当金	△21	△29
資産の部合計	154,051,514	156,253,572

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
預金	74,875,478	76,339,779
譲渡性預金	10,935,213	10,287,808
債券	928,750	1,517,797
コールマネー及び売渡手形	5,095,721	5,786,370
売現先勘定	11,429,875	12,075,802
債券貸借取引受入担保金	6,562,737	6,615,512
コマーシャル・ペーパー	85,388	—
特定取引負債	8,573,080	7,579,695
借入金	9,373,604	9,663,867
外国為替	287,802	172,990
短期社債	514,297	492,397
社債	5,063,364	4,970,257
信託勘定借	1,073,432	1,025,431
金融派生商品	5,427,625	6,614,116
その他負債	3,280,706	3,376,769
賞与引当金	15,337	48,946
退職給付引当金	36,165	34,263
役員退職慰労引当金	2,114	2,112
貸出金売却損失引当金	1,840	15,258
偶発損失引当金	14,259	14,809
睡眠預金払戻損失引当金	13,940	14,748
債券払戻損失引当金	12,317	10,824
特別法上の引当金	1,378	2,149
繰延税金負債	14,305	12,226
再評価に係る繰延税金負債	98,495	98,875
支払承諾	3,600,112	3,643,706
負債の部合計	147,317,346	150,416,519
純資産の部		
資本金	2,181,375	1,805,565
資本剰余金	937,680	552,135
利益剰余金	1,141,079	854,703
自己株式	△3,196	△5,184
株主資本合計	4,256,938	3,207,219
その他有価証券評価差額金	45,303	176,931
繰延ヘッジ損益	90,824	83,093
土地再評価差額金	137,823	138,430
為替換算調整勘定	△103,108	△92,623
評価・換算差額等合計	170,843	305,831
新株予約権	2,776	2,301
少数株主持分	2,303,610	2,321,700
純資産の部合計	6,734,168	5,837,053
負債及び純資産の部合計	154,051,514	156,253,572

(2) 四半期連結損益計算書
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
経常収益	2,133,685	2,087,201
資金運用収益	1,195,892	1,086,525
(うち貸出金利息)	808,101	675,443
(うち有価証券利息配当金)	254,247	259,606
信託報酬	34,751	34,307
役務取引等収益	395,647	404,189
特定取引収益	239,508	226,432
その他業務収益	152,838	269,578
その他経常収益	115,046	66,167
経常費用	1,973,922	1,530,715
資金調達費用	332,260	264,106
(うち預金利息)	130,375	83,625
(うち債券利息)	9,501	5,488
役務取引等費用	73,447	77,642
その他業務費用	119,708	112,066
営業経費	983,228	954,297
その他経常費用	465,277	122,601
経常利益	159,762	556,486
特別利益	108,446	40,280
特別損失	62,097	9,571
税金等調整前四半期純利益	206,111	587,195
法人税、住民税及び事業税	20,448	17,738
法人税等還付税額	△6,064	
法人税等調整額	△8,809	74,945
法人税等合計	5,574	92,684
少数株主損益調整前四半期純利益	200,536	494,510
少数株主利益	74,256	72,438
四半期純利益	126,280	422,072

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末残高	1,805,565	552,135	854,703	△5,184	3,207,219
当第3四半期連結会計期間末までの変動額(累計)					
新株の発行	375,810	385,544	-	-	761,354
剰余金の配当	-	-	△134,966	-	△134,966
四半期純利益(累計)	-	-	422,072	-	422,072
自己株式の取得	-	-	-	△2	△2
自己株式の処分	-	-	△1,314	1,990	675
土地再評価差額金の取崩	-	-	585	-	585
当第3四半期連結会計期間末までの変動額(累計)合計	375,810	385,544	286,376	1,987	1,049,718
当第3四半期連結会計期間末残高	2,181,375	937,680	1,141,079	△3,196	4,256,938

**平成23年3月期
第3四半期決算説明資料**

MIZUHO



株式会社 みずほフィナンシャルグループ

(目 次)

各決算期の計数は、以下のとおりであります。

【連結】：みずほフィナンシャルグループ連結の計数

【単体】：みずほ銀行、みずほコーポレート銀行及びみずほ信託銀行の単体の計数

平成23年3月期第3四半期決算の概要	・・・・・・・・2-1
---------------------------	-------------

四半期財務・業績の概況

1. 損益状況	【連 結】	・・・・・・・・3-1
	【単 体】 < 3行合算 >	・・・・・・・・3-2
2. 株式関係損益	【単 体】 < 3行合算 >	・・・・・・・・3-3
3. 有価証券評価差額等	【連 結】	・・・・・・・・3-4
	【単 体】 < 3行合算 >	・・・・・・・・3-4
4. ヘッジ会計適用デリバティブ取引に係る繰延損益	【単 体】 < 3行合算 >	・・・・・・・・3-6
5. 金融再生法開示債権	【連 結】	・・・・・・・・3-7
	【単 体】 < 3行合算 >	・・・・・・・・3-8
6. 預金・貸出金の状況		
(1)-1 預金残高	【単 体】 < 3行合算 >	・・・・・・・・3-9
(1)-2 国内預金の状況	【単 体】 < 3行合算 >	・・・・・・・・3-9
(2) 貸出金残高	【単 体】 < 3行合算 >	・・・・・・・・3-9
(3) 利回り（国内業務部門）	【単 体】 < みずほ銀行・みずほコーポレート銀行合算 >	・・・・・・・・3-9

本資料には、将来の業績および計画等に関する記述が含まれております。こうした記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、かかる記述及び仮定は将来実現する保証はなく、実際の結果と大きく異なる可能性があります。

また、事業戦略や業績など、将来の見通しに関する事項はその時点での当社の認識を反映しており、一定のリスクや不確実性などが含まれております。これらのリスクや不確実性の原因としては、与信関係費用の増加、株価下落、金利の変動、外国為替相場の変動、法令違反、事務・システムリスク、日本における経済状況の悪化その他様々な要因が挙げられます。これらの要因により、将来の見通しと実際の結果は必ずしも一致するものではありません。

当社の財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書、ディスクロージャー誌等の本邦開示書類や当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F年次報告書等の米国開示書類など、当社が公表いたしました各種資料のうち最新のものを参照ください。

当社は、業績予想の修正等将来の見通しの変更に関する公表については、東京証券取引所の定める適時開示規則等に基づいて実施いたします。従って、最新の予想や将来の見通しを常に改定する訳ではなく、またその責任も有しません。

平成23年3月期第3四半期決算の概要

収益状況

➤ 連結業務純益

・連結粗利益は、前年同期比 739 億円増加し 15,672 億円となりました。

傘下銀行の業務粗利益は、前年同期比362億円増加いたしました(前年度のSPC発行優先出資証券の配当支払先変更による影響を補正したベースでは前年同期比1,138億円増加)。これは、顧客部門収益が非金利収支を中心として国内・海外ともに前年同期比増加(246億円)したことに加え、市場部門においても市場動向を的確にとらえた機動的なオペレーションにより、収益を確保したことによるものです。

また、傘下銀行の経費は、上期に引き続き全般的な削減に努めたこと等により、前年同期比189億円減少いたしました。

・証券子会社2社(みずほ証券及びみずほインベスターズ証券)の連結粗利益(純営業収益)は、前年同期比 232 億円減少いたしました。

・以上の結果、連結業務純益は前年同期比 832 億円増加し 6,108 億円となりました。

➤ 連結第3四半期純利益

・3行合算の与信関係費用は、取引先企業に対する再生支援等の取組みを通じた債務者区分の改善等の結果、上期に引き続き戻入の 218 億円となり、前年同期比 1,869 億円改善いたしました。連結与信関係費用については 1 億円の戻入となり、前年同期比 2,165 億円改善しています。

・3行合算の株式関係損益は 142 億円の損失を計上いたしました。これは、株価下落に伴い一部銘柄の償却を実施したこと等によるものです。

・以上により、連結第3四半期純利益は前年同期比 2,957 億円増加し、4,220 億円となりました。

(連結)

(単位:億円)	平成23年3月期 第3四半期	
	H22/4~12	前年同期比
連結粗利益	15,672	+739
連結業務純益	6,108	+832
与信関係費用	1	+2,165
株式関係損益	74	+94
経常利益	5,564	+3,967
四半期純利益	4,220	+2,957

連結粗利益-経費(除く臨時処理分)+持分法による投資損益等
連結調整

<ご参考> 3行合算

(単位:億円)	平成23年3月期 第3四半期	
	H22/4~12	前年同期比
業務粗利益	12,443	+362
経費(除く臨時処理分)	6,558	+189
実質業務純益	5,884	+552
与信関係費用	218	+1,869
株式関係損益	142	+12
経常利益	4,650	+3,040
四半期純利益	4,387	+2,382

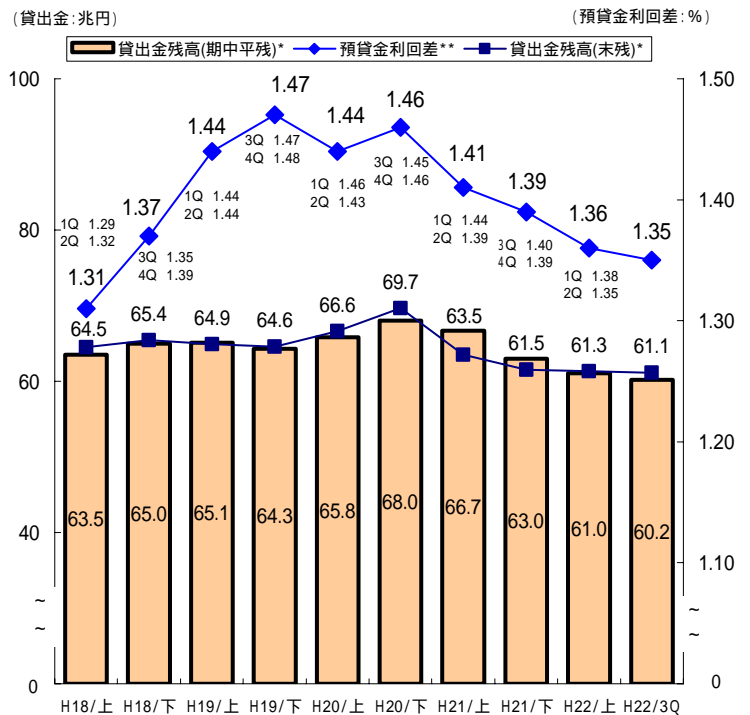
前年度はSPC発行優先出資証券を用いた資本調達スキームにおける配当支払先の変更による傘下銀行への影響(775億円、連結では消去)があり、この影響を補正したベースでの前年同期比は業務粗利益が+1,138億円、実質業務純益が+1,327億円

金利収支の状況

平成 23 年 3 月期第 3 四半期(10～12 月)の貸出金平均残高は、上期比では 0.8 兆円減少いたしました。これは、大企業向けを中心とした国内貸出の減少や、為替影響を含めた海外貸出の減少等によるものです。なお、第 3 四半期の貸出金末残は 61.1 兆円と、第 2 四半期比ほぼ横ばいとなりました。預金保険機構及び政府等向け貸出金は減少(0.4 兆円)しましたが、これを除いた貸出金は増加いたしました。

第 3 四半期の預貸金利回差(国内業務部門合算)は 1.35%となり、第 2 四半期と同水準で推移いたしました。

貸出金の状況



* 貸出金残高は 3 行合算(銀行勘定)。(株)みずほフィナンシャルグループ向け貸出金を除く。海外店分については為替影響を含む
 ** 預貸金利回差はみずほ銀行・みずほコーポレート銀行の国内業務部門合算。(株)みずほフィナンシャルグループ向け・預金保険機構及び政府等向け貸出金を除く

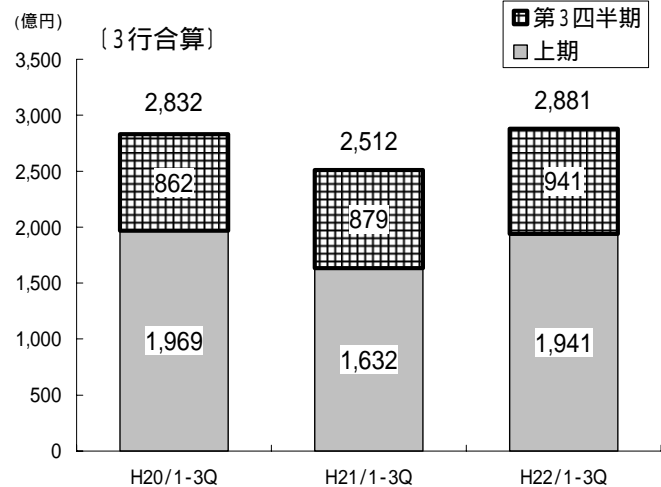
非金利収支の状況

平成 23 年 3 月期第 3 四半期累計(4～12 月)の顧客部門の非金利収支(3行合算・管理会計ベース)は、前年同期比 370 億円増加いたしました。

個人部門の投信・年金保険関連手数料が前年同期と比べ大幅に増加したほか、外為収益、海外非金利収支及び信託の財管業務収益等が増加しています。

また、平成 23 年 3 月期第 3 四半期(10 月～12 月)の非金利収支についても、前年同期実績を上回っています。

非金利収支の状況(顧客部門)



・財務健全性

- ・金融再生法開示債権残高(3行合算)は、1兆2,275億円となり、平成22年9月末比745億円減少しました。不良債権比率については平成22年9月末比0.11%低下し、1.79%となりました。
- ・その他有価証券評価差額は、株式含み益が増加した一方、内外金利上昇に伴う債券等含み益の減少により、878億円(平成22年9月末比145億円)となりました。
- ・連結自己資本比率(平成22年12月末実績)につきましては、後日公表いたします。

(単位:億円,%)	平成22年12月末	
		H22/9末比
繰延税金資産純額(連結)	4,820	+350
金融再生法開示債権 (3行合算)	12,275	745
不良債権比率	1.79%	0.11%
その他有価証券評価差額 (連結)	878	145

純資産直入処理対象分

・規律ある資本政策の推進

- ・自己資本をめぐるグローバルな規制見直しが進められる中、金融機関の自己資本充実の重要性は一層高まっていることから、当社グループは、中期的課題としてTier 比率12%程度、本源的資本^(*)の比率8%以上を目指しております。
- (*) 本源的資本 = Tier - 優先出資証券 - 優先株(強制転換型は除く)
- ・当社グループは、平成22年5月に「変革」プログラムを発表し、収益力強化、財務力強化を図っております。本プログラムの着実な推進を通じて、収益の蓄積による内部留保の積上げや資産の効率的な運用等を図ることにより、財務基盤の更なる強化に努めてまいります。これにより、新たな資本規制への対応は十分可能なものと考えております。
- ・今年度は、これまで連結第3四半期純利益4,220億円の計上や上期の普通株公募増資など、自己資本充実を進めてまいりました。当社グループは、引き続き経営環境や財務状況等の変化に応じて、「安定的な自己資本の充実」と「着実な株主還元」の最適なバランスをとった運営により「規律ある資本政策」を推進してまいります。

(参考) 第十一回第十一種優先株式の平成22年12月末の残高(自己株式を除く)は4,730億円となりました。

(当初発行総額9,437億円のうち49.8%が転換済)

<ご参考>

部門別収益の状況

【3行合算】	平成23年3月期 第3四半期		
	(単位:億円)	H22/4~12	
業務粗利益		9,053	+246
経費		5,277	+65
顧客部門		3,776	+312
業務粗利益		3,388	+115 (+891)
経費		1,281	+123
市場部門・その他		2,107	+239 (+1,015)
業務粗利益		12,443	+362 (+1,138)
経費		6,558	+189
実質業務純益		5,884	+552 (+1,327)

(注) ()内は前年度のSPC発行優先出資証券を用いた資本調達スキームにおける配当支払先の変更による影響(775億円、連結では消去)を補正したベース

本資料における「3行合算」の計数については、みずほ銀行、みずほコーポレート銀行、みずほ信託銀行の3銀行単体を合算した計数を示しております。

四半期財務・業績の概況

1. 損益状況

【連結】

(億円)

		平成23年3月期 第3四半期累計		平成22年3月期 第3四半期累計	平成22年3月期
			比較		
連結粗利益	1	15,672	739	14,932	19,966
資金利益	2	8,224	412	8,636	11,517
信託報酬	3	343	4	347	491
うち信託勘定与信関係費用	4	-	-	-	-
役務取引等利益	5	3,265	43	3,221	4,660
特定取引利益	6	2,264	130	2,395	3,123
その他業務利益	7	1,575	1,243	331	174
営業経費	8	9,542	289	9,832	13,172
不良債権処理額 (含む一般貸倒引当金純繰入額)	9	457	2,065	2,523	2,623
株式関係損益	10	74	94	168	42
持分法による投資損益	11	26	48	22	28
その他	12	5	826	831	969
経常利益	13	5,564	3,967	1,597	3,271
特別損益	14	307	156	463	506
うち貸倒引当金戻入益等	15	459	100	358	430
うち投資損失引当金戻入益	16	0	0	-	-
税金等調整前四半期(当期)純利益	17	5,871	3,810	2,061	3,777
税金関係費用	18	926	871	55	431
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	19	4,945	2,939	2,005	3,346
少数株主損益	20	724	18	742	952
四半期(当期)純利益	21	4,220	2,957	1,262	2,394

与信関係費用 (含む信託勘定与信関係費用)	22	1	2,165	2,164	2,193
--------------------------	----	---	-------	-------	-------

与信関係費用(22) = 不良債権処理額(含む一般貸倒引当金純繰入額)(9) + 貸倒引当金戻入益等(15) + 信託勘定与信関係費用(4)

(参考)

連結業務純益	23	6,108	832	5,275	7,026
--------	----	-------	-----	-------	-------

連結業務純益(23) = 連結粗利益(1) - 経費(除く臨時処理分) + 持分法による投資損益等連結調整

連結子会社数	24	158	7	165	162
持分法適用会社数	25	21	2	23	21

【単体】
<3行合算>

(億円)

		平成23年3月期 第3四半期累計				比較	平成22年 3月期 第3四半期 累計	平成22年 3月期
		みずほ銀行	みずほコーポレート 銀行	みずほ信託銀行	合計			
業 務 粗 利 益	1	6,136	5,322	983	12,443	362	12,080	15,931
資 金 利 益	2	4,248	2,933	314	7,495	956	8,451	11,026
信 託 報 酬	3			339	339	3	342	485
うち信託勘定と信関係費用	4			-	-	-	-	-
役 務 取 引 等 利 益	5	1,059	835	200	2,095	83	2,011	2,890
特 定 取 引 利 益	6	551	520	23	1,095	99	996	1,366
そ の 他 業 務 利 益	7	277	1,033	106	1,417	1,139	278	163
経費(除く臨時処理分)	8	4,183	1,719	655	6,558	189	6,748	9,072
実 質 業 務 純 益	9	1,953	3,602	328	5,884	552	5,332	6,859
一般貸倒引当金純繰入額	10	-	-	-	-	101	101	476
業 務 純 益	11	1,953	3,602	328	5,884	450	5,434	7,335
うち国債等債券損益	12	345	1,015	111	1,472	1,068	404	255
臨 時 損 益	13	801	362	70	1,233	2,589	3,823	4,278
株 式 関 係 損 益	14	73	79	10	142	12	155	109
不 良 債 権 処 理 額	15	388	58	16	463	1,631	2,094	2,461
そ の 他	16	339	224	63	627	945	1,573	1,926
経 常 利 益	17	1,152	3,240	258	4,650	3,040	1,610	3,056
特 別 損 益	18	194	325	15	535	210	325	372
うち貸倒引当金戻入益等	19	230	440	10	681	339	341	414
うち投資損失引当金戻入益	20	0	1	-	1	14	15	0
税引前四半期(当期)純利益	21	1,347	3,565	273	5,186	3,250	1,935	3,429
税 金 関 係 費 用	22	62	808	53	799	867	68	298
四 半 期 (当 期) 純 利 益	23	1,409	2,757	220	4,387	2,382	2,004	3,131

みずほ信託銀行の実質業務純益は、「信託勘定と信関係費用」(4)を控除しております。

与 信 関 係 費 用	24	157	382	6	218	1,869	1,651	1,571
-------------	----	-----	-----	---	-----	-------	-------	-------

与信関係費用(24) = 不良債権処理額(15) + 一般貸倒引当金純繰入額(10) + 貸倒引当金戻入益等(19) + 信託勘定と信関係費用(4)

(参考) 与信関係費用の内訳

信託勘定と信関係費用	25			-	-	-	-	-
一般貸倒引当金純繰入額	26	219	178	17	414	313	101	476
貸 出 金 償 却	27	193	55	14	152	599	752	882
個別貸倒引当金純繰入額	28	170	140	6	35	846	882	994
特定海外債権引当勘定純繰入額	29	-	1	0	1	1	2	3
偶発損失引当金純繰入額	30	-	6	1	4	1	6	15
そ の 他 債 権 売 却 損 等	31	13	1	-	14	113	128	188
合 計	32	157	382	6	218	1,869	1,651	1,571

2. 株式関係損益

【単体】

< 3行合算 >

(億円)

株 式 関 係 損 益	平成23年3月期 第3四半期累計	比較	平成22年3月期 第3四半期累計
株 式 関 係 損 益	141	1	139
売 却 益	327	454	782
売 却 損	235	143	92
償 却	231	311	542
投資損失引当金純繰入額	1	13	15
金融派生商品損益	3	299	303

特別利益に計上した投資損失引当金戻入益を含んでおります。

< みずほ銀行 >

株 式 関 係 損 益	平成23年3月期 第3四半期累計	比較	平成22年3月期 第3四半期累計
株 式 関 係 損 益	73	16	90
売 却 益	35	211	246
売 却 損	39	15	23
償 却	76	34	111
投資損失引当金純繰入額	0	0	0
金融派生商品損益	7	209	202

特別利益に計上した投資損失引当金戻入益を含んでおります。

< みずほコーポレート銀行 >

株 式 関 係 損 益	平成23年3月期 第3四半期累計	比較	平成22年3月期 第3四半期累計
株 式 関 係 損 益	78	27	50
売 却 益	255	263	518
売 却 損	187	121	66
償 却	136	281	417
投資損失引当金純繰入額	1	14	15
金融派生商品損益	11	89	100

特別利益に計上した投資損失引当金戻入益を含んでおります。

< みずほ信託銀行 >

株 式 関 係 損 益	平成23年3月期 第3四半期累計	比較	平成22年3月期 第3四半期累計
株 式 関 係 損 益	10	9	1
売 却 益	36	19	17
売 却 損	8	6	2
償 却	18	4	13
投資損失引当金純繰入額	0	0	-
金融派生商品損益	0	0	0

3. 有価証券評価差額等

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券を除いております。

【連結】

(1) その他有価証券

		平成22年12月末				平成22年9月末				平成21年12月末			
		連結貸借 対照表 計上額	評価差額	うち		連結貸借 対照表 計上額	評価差額	うち		連結貸借 対照表 計上額	評価差額	うち	
				益	損			益	損			益	損
みずほ フィナンシャル グループ (連結)	その他有価証券	414,846	824	6,583	5,758	439,413	968	6,686	5,717	385,315	899	6,549	5,649
	株式	27,159	2,160	4,579	2,419	26,158	868	3,773	2,905	28,089	2,106	4,714	2,607
	債券	311,927	271	951	679	313,063	1,180	1,460	280	273,778	908	1,015	107
	その他	75,759	1,607	1,052	2,659	100,190	1,079	1,452	2,531	83,447	2,115	819	2,934

- (注) 1. 連結貸借対照表の「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」の一部、並びに「その他資産」の一部を含めております。
 2. 株式については各期末前1カ月の市場価格の平均等に基づき、また、それ以外については各期末日における市場価格等に基づいております。
 3. 評価差額のうち、時価ヘッジの適用等により損益に反映させた額は平成22年12月末 54億円、平成22年9月末 55億円、平成21年12月末 148億円
 であります。

(2) 満期保有目的の債券

		平成22年12月末				平成22年9月末				平成21年12月末			
		連結貸借 対照表 計上額	含み損益	うち		連結貸借 対照表 計上額	含み損益	うち		連結貸借 対照表 計上額	含み損益	うち	
				益	損			益	損			益	損
みずほフィナンシャルグループ(連結)		10,530	81	86	4	9,036	124	124	-	5,063	53	53	-

【単体】

< 3行合算 >

(1) その他有価証券

		平成22年12月末				平成22年9月末				平成21年12月末			
		貸借 対照表 計上額	評価差額	うち		貸借 対照表 計上額	評価差額	うち		貸借 対照表 計上額	評価差額	うち	
				益	損			益	損			益	損
みずほ銀行	その他有価証券	192,302	159	1,581	1,741	194,533	6	1,782	1,789	167,520	18	1,480	1,498
	株式	7,067	49	869	919	6,870	384	676	1,061	6,875	159	765	925
	債券	163,520	119	471	352	156,836	488	734	245	136,332	514	581	66
	その他	21,714	229	240	469	30,826	110	372	482	24,312	373	133	506
みずほコーポ レート銀行	その他有価証券	195,434	586	4,227	3,641	220,534	555	4,162	3,606	194,101	563	4,145	3,581
	株式	17,824	1,592	3,077	1,485	17,086	687	2,539	1,852	18,657	1,537	3,124	1,587
	債券	130,101	99	412	312	141,183	567	600	32	123,321	289	321	31
	その他	47,508	1,104	738	1,842	62,264	699	1,022	1,721	52,122	1,263	699	1,962
みずほ 信託銀行	その他有価証券	21,318	300	607	306	19,630	347	617	270	17,220	266	632	365
	株式	1,940	375	504	129	1,855	290	419	129	2,004	369	518	148
	債券	14,548	46	60	13	11,774	115	118	2	9,671	94	103	9
	その他	4,829	120	42	163	6,000	58	79	137	5,543	197	9	207
合 計	その他有価証券	409,055	727	6,416	5,688	434,697	896	6,562	5,666	378,842	812	6,258	5,445
	株式	26,832	1,917	4,451	2,533	25,812	592	3,635	3,043	27,538	1,747	4,408	2,661
	債券	308,170	265	944	678	309,794	1,172	1,452	280	269,325	899	1,006	107
	その他	74,052	1,455	1,020	2,476	99,090	868	1,474	2,342	81,978	1,834	843	2,677

- (注) 1. 有価証券のほか、譲渡性預け金、並びに買入金銭債権の一部を含めております。
 2. 株式については各期末前1カ月の市場価格の平均等に基づき、また、それ以外については各期末日における市場価格等に基づいております。
 3. 評価差額のうち、時価ヘッジの適用等により損益に反映させた額は平成22年12月末 109億円、平成22年9月末 105億円、平成21年12月末 381億円であります。

(2) 満期保有目的の債券

(億円)

	平成22年12月末				平成22年9月末				平成21年12月末			
	貸借 対照表 計上額	含み損益	うち益	うち損	貸借 対照表 計上額	含み損益	うち益	うち損	貸借 対照表 計上額	含み損益	うち益	うち損
みずほ銀行	10,506	81	86	4	9,006	123	123	-	5,004	53	53	-
みずほコーポレート銀行	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
みずほ信託銀行	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	10,506	81	86	4	9,006	123	123	-	5,004	53	53	-

(3) 子会社・関連会社株式

(億円)

	平成22年12月末				平成22年9月末				平成21年12月末			
	貸借 対照表 計上額	含み損益	うち益	うち損	貸借 対照表 計上額	含み損益	うち益	うち損	貸借 対照表 計上額	含み損益	うち益	うち損
みずほ銀行	882	321	-	321	882	343	-	343	882	290	-	290
みずほコーポレート銀行	3,380	1,308	-	1,308	3,380	1,553	-	1,553	3,380	602	-	602
みずほ信託銀行	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	4,263	1,629	-	1,629	4,263	1,897	-	1,897	4,263	892	-	892

(参考)

評価差額(純資産直入処理対象分)

その他有価証券に係る評価差額のうち、時価ヘッジの適用等により損益に反映させた額を控除した金額(純資産直入処理の対象となったもの)は以下のとおりであります。

【連 結】

(億円)

	平成22年12月末			平成22年 9月末	平成21年 12月末
	評価差額	平成22年 9月末比	平成21年 12月末比	評価差額	評価差額
その他有価証券	878	145	128	1,024	750
株 式	2,160	1,292	53	868	2,106
債 券	251	929	429	1,180	680
そ の 他	1,532	508	503	1,024	2,036

【単 体】

< 3行合算 >

(億円)

	平成22年12月末			平成22年 9月末	平成21年 12月末
	評価差額	平成22年 9月末比	平成21年 12月末比	評価差額	評価差額
その他有価証券	618	171	188	790	430
株 式	1,917	1,325	170	592	1,747
債 券	244	928	426	1,172	671
そ の 他	1,543	569	444	974	1,987

4. ヘッジ会計適用デリバティブ取引に係る繰延損益

【単 体】

< 3行合算 >

(億円)

	平成22年12月末			平成22年9月末			平成21年12月末		
	繰延利益	繰延損失	ネット繰延損益 (税効果額控除前)	繰延利益	繰延損失	ネット繰延損益 (税効果額控除前)	繰延利益	繰延損失	ネット繰延損益 (税効果額控除前)
	みずほ銀行	953	837	115	1,205	904	301	1,277	945
みずほコーポレート銀行	6,888	4,094	2,793	7,852	4,495	3,357	7,104	5,017	2,087
みずほ信託銀行	683	771	87	689	757	68	619	725	106
合 計	8,524	5,703	2,821	9,747	6,156	3,590	9,001	6,688	2,312

(注) 繰延ヘッジ会計を適用している全てのデリバティブ取引等の合計であります。

5. 金融再生法開示債権

【連結】

(億円)

	平成22年12月末	平成22年9月末比	平成21年12月末比	平成22年9月末	平成21年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,463	129	583	2,592	3,047
危険債権	5,598	569	993	6,167	6,591
要管理債権	5,417	36	780	5,380	4,637
合計	13,479	661	797	14,140	14,276

(信託勘定)

(億円)

	平成22年12月末	平成22年9月末比	平成21年12月末比	平成22年9月末	平成21年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	-	-	-	-	-
危険債権	31	0	0	31	31
要管理債権	-	-	-	-	-
合計	31	0	0	31	31

(連結 + 信託勘定)

(億円)

	平成22年12月末	平成22年9月末比	平成21年12月末比	平成22年9月末	平成21年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,463	129	583	2,592	3,047
危険債権	5,629	569	993	6,198	6,623
要管理債権	5,417	36	780	5,380	4,637
合計	13,510	661	797	14,171	14,308

(注) 信託勘定は元本補填契約のある信託勘定を示しております。

【単体】

< 3行合算 >

(銀行勘定 + 信託勘定)

(億円：%)

	平成22年12月末	平成22年9月末比	平成21年12月末比	平成22年9月末	平成21年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,321	136	536	2,458	2,858
危険債権	5,543	567	980	6,110	6,524
要管理債権	4,410	41	82	4,451	4,327
小計	12,275	745	1,434	13,020	13,709
(不良債権比率)	(1.79)	(0.11)	(0.14)	(1.90)	(1.93)
正常債権	671,052	1,216	22,543	669,836	693,595
合計	683,327	470	23,977	682,856	707,305

< みずほ銀行 >

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,742	63	263	1,805	2,005
危険債権	4,266	282	286	3,983	3,979
要管理債権	2,636	142	10	2,779	2,626
小計	8,645	76	33	8,569	8,612
(不良債権比率)	(2.44)	(0.03)	(0.00)	(2.41)	(2.44)
正常債権	344,885	1,489	1,261	346,374	343,623
合計	353,530	1,413	1,294	354,943	352,235

< みずほコーポレート銀行 >

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	253	55	53	308	307
危険債権	904	881	1,451	1,785	2,355
要管理債権	1,602	94	2	1,507	1,605
小計	2,760	841	1,507	3,602	4,267
(不良債権比率)	(0.93)	(0.29)	(0.40)	(1.22)	(1.33)
正常債権	293,445	3,906	20,964	289,539	314,409
合計	296,206	3,064	22,471	293,141	318,677

< みずほ信託銀行 >

(銀行勘定)

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	325	17	219	343	545
危険債権	342	31	184	311	157
要管理債権	170	6	75	164	95
小計	839	20	40	818	798
(不良債権比率)	(2.51)	(0.14)	(0.30)	(2.37)	(2.21)
正常債権	32,479	1,197	2,812	33,676	35,291
合計	33,318	1,176	2,771	34,495	36,089

(信託勘定)

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	-	-	-	-	-
危険債権	31	0	0	31	31
要管理債権	-	-	-	-	-
小計	31	0	0	31	31
(不良債権比率)	(11.36)	(0.15)	(1.03)	(11.20)	(10.32)
正常債権	242	3	28	245	270
合計	273	3	29	277	302

(注) 信託勘定は元本補填契約のある信託勘定を示しております。

6. 預金・貸出金の状況

【単 体】

(億円)

(1)-1 預金残高

< 3行合算 >

	平成22年12月末			平成22年9月末	平成21年12月末
	平成22年12月末	平成22年9月末比	平成21年12月末比		
みずほ銀行	547,717	972	1,819	546,744	545,897
みずほコーポレート銀行	183,124	8,961	2,118	192,086	181,006
みずほ信託銀行	22,782	457	2,976	23,239	25,758
合 計	753,624	8,445	962	762,070	752,662

(億円)

(1)-2 国内預金の状況

< 3行合算 >

		平成22年12月末			平成22年9月末	平成21年12月末
		平成22年12月末	平成22年9月末比	平成21年12月末比		
みずほ銀行		547,431	944	2,021	546,487	545,409
	うち個人	342,378	7,336	5,288	335,042	337,090
みずほコーポレート銀行		106,397	7,456	4,552	113,853	101,844
	うち個人	245	208	221	36	23
みずほ信託銀行		22,717	455	2,969	23,172	25,687
	うち個人	16,225	297	1,513	16,523	17,739
合 計		676,546	6,967	3,604	683,513	672,941
	うち個人	358,849	7,246	3,995	351,602	354,853

(注) 海外店分及び特別国際金融取引勘定分を含まない本支店未達勘定整理前の計数です。

(億円)

(2) 貸出金残高

< 3行合算 >

	平成22年12月末			平成22年9月末	平成21年12月末
	平成22年12月末	平成22年9月末比	平成21年12月末比		
みずほ銀行	330,866	1,923	2,762	332,790	328,104
みずほコーポレート銀行	255,581	1,314	20,125	254,267	275,706
みずほ信託銀行	32,174	1,207	2,780	33,382	34,954
合 計	618,622	1,816	20,143	620,439	638,765

(注) 貸出金残高には、(株)みずほフィナンシャルグループ向け貸出金 { 平成22年12月末 7,407億円(みずほ銀行 7,000億円、みずほコーポレート銀行 407億円)、平成22年9月末 7,000億円(みずほ銀行)、平成21年12月末 7,000億円(みずほ銀行) } を含んでおります。

(3) 利回り(国内業務部門)

< みずほ銀行・みずほコーポレート銀行合算 >

(%)

		平成23年3月期 第3四半期 (4月~12月)	比較	平成22年3月期 第3四半期 (4月~12月)	平成22年3月期
みずほ銀行	貸出金利回	1.48	0.09	1.57	1.57
	預金債券等利回	0.10	0.06	0.16	0.16
	預貸金利回差(-)	1.37	0.03	1.41	1.41
みずほコーポレート銀行	貸出金利回	1.04	0.16	1.20	1.18
	預金債券等利回	0.14	0.09	0.24	0.22
	預貸金利回差(-)	0.90	0.06	0.96	0.96
合 計	貸出金利回	1.32	0.11	1.44	1.43
	預金債券等利回	0.11	0.07	0.18	0.17
	預貸金利回差(-)	1.21	0.04	1.26	1.26

(注) 1. 貸出金利回は、金融機関向け貸出金((株)みずほフィナンシャルグループを含む)を控除しております。

2. 預金債券等には譲渡性預金を含んでおります。

(参考)

預金保険機構及び政府等向け貸出金控除後

合 計		平成23年3月期 第3四半期 (4月~12月)	比較	平成22年3月期 第3四半期 (4月~12月)	平成22年3月期
合 計	貸出金利回	1.47	0.12	1.59	1.58
	預貸金利回差(-)	1.36	0.05	1.41	1.40